

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	階上町宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和04年度 ~ 令和04年度（1年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	階上町														
計画の目標	大規模地震等における盛土造成地の滑動崩落による宅地被害を防ぐため、本町の大規模盛土造成地の危険性について調査し、町民が安心して住めるよう宅地耐震を推進する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4末
1	大規模盛土造成地に居住する住民の防災意識の向上			
	第2次スクリーニング計画の作成及び安全性の把握・調査を実施し公表することで地区住民の防災意識を高めます。 （0か所 / 1か所 1か所 / 1か所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	階上町	直接	階上町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査等	第二次スクリーニング計画を 作成し、その計画に基づき地 盤調査や安定計算等の安全性 把握調査を実施する。	階上町	■					8		-
											小計						8		
											合計						8		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
階上町建設課で実施	令和7年12月
	公表の方法
	階上町ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第2次スクリーニング計画の作成及び安全性の把握・調査を実施することで、住民の防災意識の向上を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第2次スクリーニング結果を踏まえ、対策工事を検討、実施することで安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	